

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成28年12月28日(2016.12.28)

【公表番号】特表2016-504451(P2016-504451A)

【公表日】平成28年2月12日(2016.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2016-010

【出願番号】特願2015-548446(P2015-548446)

【国際特許分類】

C 08 G 64/32 (2006.01)

【F I】

C 08 G 64/32

【手続補正書】

【提出日】平成28年11月8日(2016.11.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

触媒系の存在下にてホルムアルデヒドまたはホルムアルデヒドを放出する化合物を二酸化炭素と反応させる工程を含む非交互ホルムアルデヒド／CO₂コポリマーを作製するためのプロセスであって、

前記触媒系は、ルイス酸成分および塩基性成分を含み、

ここで、前記ルイス酸成分は、反応条件下にて、少なくとも断続的に配位的不飽和となり、および、

ここで、前記塩基性成分は、0のpK_bを有する、

ことを特徴とする、非交互ホルムアルデヒド／CO₂コポリマーを作製するためのプロセス。

【請求項2】

前記塩基性成分が、アルカリ金属カーボネート、アルカリ金属カルボキシレート、1,4-ジアザビシクロ[2.2.2]オクタン(DABC_O)、4-(ジメチルアミノ)ピリジン(DMAP)、1,8-ジアザビシクロ[5.4.0]ウンデカ7エン(DBU)、トリアザビシクロ[4.4.0]デカ5エン(TBD)、7メチル1,5,7トリアザビシクロ[4.4.0]デカ5エン(MTBD)、2,6ルチジン、N-ヘテロ環式カルベン、および/またはトリメチルホスフィンの群より選択される、請求項1に記載のプロセス。

【請求項3】

ホルムアルデヒド単位のCO₂単位に対するモル比が>1:1から30:1である、請求項1又は2に記載のプロセスによって得ることができる非交互ホルムアルデヒド／CO₂コポリマー。